

原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合（第877回）  
東京電力ホールディングス株式会社に関する指摘内容

令和2年7月17日  
原子力規制庁  
新基準適合性審査チーム

【隣接建屋の影響に関する検討】

- 建屋の隣接効果の確認について、線形解析に基づく応答比率（隣接応答倍率）を用いて非線形挙動を示す建屋及び機器・配管系の影響評価を行うことの妥当性を説明すること。
- 機器・配管系への影響検討について、今回の検討における設計用床応答曲線Ⅰ及び設計用床応答曲線Ⅱの位置付け、詳細評価の算定プロセス、評価対象設備並びに詳細評価結果（隣接応答倍率と裕度の変化率の関係）の考察を詳細に説明すること。
- 柏崎刈羽7号機では、軟岩としてのサイト特性、建屋の配置、埋込状況等の複合的な要因から、他サイトに比べて影響が大きい評価結果となっているため、影響評価結果の申請上の位置付けを明確化し、次回会合において、物性のばらつき、不確かさの考慮に係る考え方の整理に含めて説明すること。

【論点整理】

- 特になし

【説明スケジュール】

- 特になし